

平成29年度の自己評価結果公表シート

1 園の教育目標

- ①心身ともに健康でたくましい子ども
- ②全てのものを慈しみ思いやれる子ども
- ③自分の思いや感じたことを素直に表現できる子ども
- ④自分の考えたことを行動に移し最後までやり遂げる子ども
- ⑤人とのかかわりの楽しさがわかり大切にできる子ども

2 平成29年度の学校評価の目標や計画

- ①一人ひとりの個性や発達段階を知り、小さなステップアップをはかりながら成長をうながす
- ②子どもたちが主体的に活動する機会を多く持ち、自己肯定感が持てるようにする
- ③自分の思いを相手に伝え、相手の気持ちも理解しようとする力をつけ、人とのかかわりがうまく持てるように一人ひとりにあった援助をする
- ④保護者の方にも子どもたちの成長を感じてもらえるように伝えていく

3 評価項目の取り組み状況と達成度評価

187/299 人中(中間アンケート)

187/305 人中(年度末アンケート)

	評価項目	取り組み状況	保護者による達成度評価(%)		教職員による達成度評価(%)
			(中間)	(年度末)	(年度末)
保護者・教職員	園の教育目標の達成を確認しながら子どもたちの成長ぶりを評価した。	教育目標が達成するよう教育課程を基に保育を進め、子どもを一人ひとり見つけ関わっている。	97.8	98.7	88
	子ども一人ひとりに生活習慣が身につく、友だちとのよい関係が築けているか子ども一人ひとりが自分の力を十分発揮できているか。	生活習慣を身につけさせる 子どもの思いをじっくりと聞き、子ども同士のかかわりが十分持てるように配慮、援助している。いろいろなことを体験できるようにしている。	99	98.5	91
	健康についての配慮を色々しているが、健康管理に役立っているか。(おたより、けが、病気への対応、食育の指導など)	ほけんだよりでお知らせをしたり、健康管理について子どもたちの意識も高めている。またけがや急な体調不良の時保護者にしっかり状況を伝えるようにしている。 感染症の情報提供も行った。	99	100	94
	避難訓練や、防犯、交通安全教室などを行っているが、その取り組みの成果はどうか。危険な遊びをしていないか観察しているか。	警察や消防署と連携して園内で指導をしていただく機会を作ったり、長期休暇前に子どもたちに交通ルールや防犯に関する話をしている。また外あそびや自由あそびには看護する教師がいるようにしている。	93	98	91
	いろいろな情報はお手紙で周知できるようにしているが分かりやすく伝わっているか。	お手紙は、保護者にわかりやすいよう詳しく配するようになっている。また急なお知らせはメールを利用して迅速に知らせるようにしている。	99.5	97	96
	子育て支援、預かり保育は保護者の求めているものになっているか。	11時間開園における預かり保育をしている。またカウンセリングも、臨床心理士の先生に来園していただいている。(月2回) 未就園児への園庭開放を行っている(月1回) 未就園児の親のおしゃべり会を行っている。(週1回)	96.5	94	97.5
	施設整備の充実と維持管理をして子どもが楽しくすごせるように配慮できているか。	室内、室外ともに子どもたちが楽しくすごせるように遊具などを整備している。子どもたちにあそびが深まり広まるような声かけをしている。	98	99	89

※ (A) 100%~80% (B) 79%~60% (C) 59%以下 と評価する

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
A	<p>友だちと集団生活を送ることで一人ひとりがいろいろな面で成長していた。友達とかかわることで自分の思いを伝えたり、相手の気持ちを考える力がついたり、楽しくあそぶにはルールがありみんなで協力することが大切であることを自然なかたちで身につけていた。大きな行事をやり遂げた時にはお家の方にほめてもらい、自己肯定感や満足感・達成感を味わっていた。担任は一人ひとりを見守り、その子のステップアップをはかりながら援助、助言をするように配慮した。</p> <p>保護者の方のご意見から年齢が高くなるにつれ、園での生活を充分楽しくすごすことができ、子どもたちが次の学年に期待をもって上がろうとしていることを喜んでいただいていることがわかり、教職員にとってもとてもうれしい評価となった。</p>

5 今後取り組むべき課題

- ①子どもたちが主体的に活動できるよう一人ひとりの育ち、特性に応じた指導をおこなう
- ②自分の思いを伝えたり、相手の気持ちもわかろうとする力をつけ、人とのかかわりや会話をすることから言葉の発達をうながす
- ③幼稚園教育要領で示されている「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を目標として子どもたちがあそびを通して、総合的な育ちができるよう援助する

6 その他のご意見について

アンケートに書いていただいたご意見については教職員で確認し、今後の改善に役立てていけるようにする。教職員の反省や気づきになったり、はげみとなるご意見などもたくさんいただき、ありがたく思った。



学校関係者評価委員会の評価結果

わくわくあそびを見学した際、運動コーナーが充実していた。子どもたちの経験することがたくさんあり、楽しく取り組みながらいろいろな力が育っていると感じた。年齢の差にも配慮されていたり、体調面(水分補給)など先生方の配慮がたくさん場面で見られた。

アンケートの結果で子どもたちが楽しくすごし、一人ひとりの成長を感じておられる保護者の方が多いということは、この一年の取り組みがよかったと評価できた。

愛真幼稚園学校関係者評価委員